

平成20年度3月補正予算（案）の概要

一 般 会 計

1. 補正の概要

今回の補正は、主には国の補正予算（第2号）によるもので、「生活対策」における「地方公共団体支援策」として地域の活性化等に資するきめ細かなインフラ整備などを進めるため、地域活性化・生活対策臨時交付金が交付されることとなり、21年度事業の一部を前倒して実施することで、21年度当初予算と併せ実質14ヶ月予算として、生活対策を実現するものです。

また、同じく国の補正予算による定額給付金、子育て応援特別手当、妊婦健康診査臨時特例交付金に伴う事業のほか、今回やむを得ず補正を必要とする事業です。

なお、補正財源は、国・県支出金、一般財源として地方交付税を計上しました。

2. 補正予算額

（単位：千円）

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
30,383,057	2,077,251	32,460,308

3. 補正予算の内訳

今回の補正予算の内訳は、国の補正予算（第2号）による地域活性化・生活対策臨時交付金を充当して21年度新規事業の一部を前倒して行うもの、20年度現計予算で措置されている事業に地域活性化・生活対策臨時交付金を財源充当するもの、同じく国の補正予算による定額給付金給付事業、子育て応援特別手当支給事業、妊婦健康審査臨時特例交付金事業、そしてその他の理由による補正となっており、内訳は次のとおりです。

（単位：千円）

補正予算の理由	補正予算の内訳	事業数	補正額
地域活性化・生活対策臨時交付金事業	21年度新規事業の前倒分	33	763,174
	20年度予算財源振替分	(6)	(29,171)
	振興基金への積立	1	275,700
	小計	34	1,038,874
定額給付金給付事業		1	941,204
子育て応援特別手当支給事業		1	25,932
妊婦健康審査臨時特例交付金事業		1	1,493
その他の理由によるもの		9	69,748
補正予算合計		46	2,077,251

※地域活性化・生活対策臨時交付金事業のうち、20年度予算財源振替分の補正額は、現計予算に計上済の事業費です。

4. 歳出予算のうち主なもの

(単位：千円)

目・所管課名 予算説明書 のページ	内 容	補正額
【財産管理費】 財政課 13 ページ	<p>◎アスベスト含有分析調査事業</p> <p>6種類あるとされるアスベストについて、国内で実用的に使用されたものは3種類であるとされ、その含有の有無についてはすでに調査済みであったが、最近になって残りの3種類のアスベストが検出された事案が判明したため、厚生労働省の通達により、6種類すべてのアスベスト分析調査の徹底が要請されていることから、公共施設について、利用者の安全を図るために調査を実施するもの。</p> <p>調査対象：22施設29箇所 事業内容：アスベスト採取、分析調査、報告書作成 財源内訳：国補助金（地域活性化・生活対策臨時交付金） 1,400千円 一般財源383千円</p>	1,783
【企画費】 企画課 13 ページ	<p>◎振興基金積立事業</p> <p>国の補正予算（第2号）により、生活対策等における地方公共団体への支援策として、地域の活性化等に資するきめ細かなインフラ整備などを進めるため、地域活性化・生活対策臨時交付金が交付されることとなった。萩市には、試算によると上限額で9億1千万円余りの交付金が交付される見込みで、今回の補正予算の実施事業財源として交付見込額の約7割を充当しているところであるが、交付金をより効果的に活用できるよう残りの約3割を基金に積み立て、今後、21年度予算に措置される事業の財源として充当する。</p> <p>地域活性化・生活対策臨時交付金交付限度額見込み 919,193千円 積立基金：萩市振興基金</p>	275,700
【企画費】 世界遺産推進課 13 ページ	<p>◎世界遺産登録推進事業</p> <p>20年10月29日に6県11市の首長を委員として、「九州・山口の近代化産業遺産群」世界遺産登録推進協議会が発足した。</p>	925

目・所管課名 予算説明書 のページ	内 容	補正額
<p>【情報政策費】 情報政策課 13 ページ</p>	<p>今年度は、協議会として専門家委員会やシンポジウムの開催等を行うが、その必要経費の負担については、まず6県で全体額を均等割し、原則としてその2分の1を県、残りの2分の1を県内構成市で均等に負担を行うもの。</p> <p>20年度協議会予算 22,200 千円 各県負担金（1/6）3,700 千円 うち山口県内団体負担金 県（1/2）1,850 千円 萩市（1/4）925 千円 下関市（1/4）925 千円</p> <p>◎共聴施設デジタル化対応事業</p> <p>地上アナログ放送から地上デジタル放送への完全移行に伴い、昭和58年に市が設置した萩地域小原地区のテレビ共同受信施設のデジタル化対応工事を行うもの。</p> <p>財源内訳：国補助金（地域活性化・生活対策臨時交付金）4,900 千円 一般財源 1,100 千円</p>	6,000
<p>【情報政策費】 情報政策課 13 ページ</p>	<p>◎基幹ネットワークシステム拡張事業</p> <p>川上、むつみ、旭及び福栄地域の基幹ネットワークシステムについて、通信障害の回避と運用コストの削減を図るため再構築を行う。併せて、市立小中学校と教育委員会を結ぶ教育システムを構築するもの。</p> <p>財源内訳：国補助金（地域活性化・生活対策臨時交付金）50,200 千円 一般財源 11,645 千円</p>	61,845
<p>【情報政策費】 情報政策課 13 ページ</p>	<p>◎総合行政システム構築事業</p> <p>耐用年数の5年を経過する総合行政システム用機器について、システムの安定稼働を目的に更新を行うもの。</p> <p>財源内訳：国補助金（地域活性化・生活対策臨時交付金）132,300 千円 一般財源 30,553 千円</p>	162,853

目・所管課名 予算説明書 のページ	内 容	補正額
<p>【定額給付金費】 総務課 13 ページ</p>	<p>◎定額給付金給付事業</p> <p>国の補正予算（第2号）によるもので、「景気後退下での生活者の不安にきめ細かく対処するための家計への緊急支援」として、原則として2月1日に住民基本台帳に登録してある人には一人あたり1万2千円、18歳以下及び65歳以上の人には一人あたり2万円を支給するもの。</p> <p>定額給付金 901,360 千円 支給に要する事務費 39,844 千円 財源内訳：国補助金（10/10） 941,204 千円 支給対象者見込み：18歳以下 8,200 人 19歳以上64歳以下 29,830 人 65歳以上 18,970 人</p>	941,204
<p>【戸籍住民基本台帳費】 市民課 14 ページ</p>	<p>◎戸籍電算システム構築事業</p> <p>戸籍電算システム機器については、耐用年数である5年を経過するため、システムの安定稼働の確保とセキュリティーの向上を図るために更新を行う。併せて、身上照会ソフトを導入し、犯歴照会等事務処理の迅速化、データ管理の適正化を図るもの。</p> <p>事業内容：サーバ並びに市役所本庁、各総合事務所、支所・出張所の端末機器の更新、身上照会ソフト導入 財源内訳：国補助金（地域活性化・生活対策臨時交付金） 23,000 千円 一般財源 5,350 千円</p>	28,350
<p>【児童措置費】 子育て支援課 16 ページ</p>	<p>◎子育て応援特別手当支給事業</p> <p>国の補正予算（第2号）によるもので、現下の厳しい経済情勢において、多子世帯の幼児教育期の子育ての負担に対し配慮する観点から、20年度の緊急措置として、第二子以降の児童について、一人あたり3万6千円を支給するもの。</p> <p>特別手当金 24,480 千円 支給に要する事務費 1,452 千円 財源内訳：国補助金（10/10） 25,932 千円 支給対象者見込み：680 人</p>	25,932

目・所管課名 予算説明書 のページ	内 容	補正額
【保健衛生総務費】 環境衛生課 17ページ	<p>◎椎原霊園便所改築事業</p> <p>昭和34年に建設された椎原霊園便所は、老朽化が著しいため改築を行い、利用者の便宜を図るもの。</p> <p>事業内容：既存建物解体及び敷地造成、設備設計監理業務 便所建築（木造平屋建21㎡）</p> <p>財源内訳：国補助金（地域活性化・生活対策臨時交付金） 16,200千円 一般財源 3,800千円</p>	20,000
【予防費】 健康増進課 17ページ	<p>◎臨時妊婦健康診査事業</p> <p>国の補正予算（第2号）によるもので、妊婦健康診査の拡充対策として、健診に必要な標準的健診回数である14回の費用を妊婦が心配せずに受けられるよう、現在、地方財政措置されていない9回分を22年度までの間、国庫補助事業として実施するもので、萩市においては既に6回分を公費負担しているため、今回8回分を追加で予算措置するもの。</p> <p>実施時期：21年2月受診分から</p> <p>財源内訳：国補助金（1/2）969千円 一般財源 524千円</p>	1,493
【保健センター費】 健康増進課 17ページ	<p>◎田万川保健センター屋根補修事業</p> <p>市内公共施設の延命を図るため、錆つきが著しい田万川保健センターの亜鉛鉄板葺き屋根の塗装を行うもの。</p> <p>財源内訳：国補助金（地域活性化・生活対策臨時交付金） 1,300千円 一般財源 300千円</p>	1,600
【塵芥処理費】 環境衛生課 17ページ	<p>◎見島ストックヤード整備事業</p> <p>見島地区における円滑なごみ処理を行うため、ストックヤードを整備するもの。</p> <p>事業内容：ストックヤード建設（鉄骨造スレート葺平屋建1棟44㎡）</p> <p>財源内訳：国補助金（地域活性化・生活対策臨時交付金）</p>	9,500

目・所管課名 予算説明書 のページ	内 容	補正額
<p>【塵芥処理費】 環境衛生課 17 ページ</p>	<p>7,700 千円 一般財源 1,800 千円</p> <p>◎大井不燃物埋立処分場施設改修事業 大井不燃物埋立処分場の延命化を図りながら施設の適正な維持管理・運営を行うために改修を行うもの。 事業内容：急速ろ過塔・活性炭取替工事、曝気槽接触材撤去及びコンクリートクラック補修工事、調整池・ろ過ポンプ槽バイパス工事、職員更衣室補修工事、工場棟外屋根・鉄骨塗装工事 財源内訳：国補助金（地域活性化・生活対策臨時交付金）10,600 千円 一般財源 2,400 千円</p>	13,000
<p>【塵芥処理費】 環境衛生課 17 ページ</p>	<p>◎離島ごみ処理用器具整備事業 離島（大島、相島、見島）における、ごみの収集業務や焼却施設、埋立処分場の適正な運営管理のため、海上運搬に必要となる一般廃棄物専用コンテナ及び資源ごみ専用コンテナを整備するもの。 財源内訳：国補助金（地域活性化・生活対策臨時交付金）5,200 千円 一般財源 1,203 千円</p>	6,403
<p>【漁港建設費】 水産課 18 ページ</p>	<p>◎大島漁港特定漁港漁場整備事業 現在、整備中の大島漁港において、今後整備を計画している定期船発着場、大島診療所建設用地等漁港内用地の埋立てに伴う許可申請書の作成を委託するもの。 財源内訳：国補助金（地域活性化・生活対策臨時交付金）11,500 千円 一般財源 2,700 千円</p>	14,200

目・所管課名 予算説明書 のページ	内 容	補正額
<p>【観光振興施設費】 観光課 18 ページ</p>	<p>◎観光施設改修事業 観光客の利便性の向上と観光都市としてのイメージアップを図るため、市内観光施設の改修を行うもの。 事業内容：つわぶきの館空調設備整備工事、ゆとりパーク たまがわ屋外ステージ改修工事、ハピネスふくえ転落防止柵改修工事 財源内訳：国補助金（地域活性化・生活対策臨時交付金） 4,400 千円 一般財源 1,019 千円</p>	5,419
<p>【道路維持費】 土木課 19 ページ</p>	<p>◎道路維持補修事業 市内各地域の市道維持にかかる路肩改良、側溝改良、側溝がたつき防止工事を実施し、交通の安全を図るもの。 事業内訳：菟地域 路肩改良 1 路線、側溝改良 1 路線 がたつき防止 各所 田万川地域 路肩改良 1 路線 むつみ地域 路肩改良 1 路線 須佐地域 路肩改良 2 路線 旭地域 路肩改良 1 路線 福栄地域 路肩改良 1 路線 財源内訳：国補助金（地域活性化・生活対策臨時交付金） 18,500 千円 一般財源 4,300 千円</p>	22,800
<p>【道路新設改良費】 土木課 19 ページ</p>	<p>◎神畑線道路整備事業 見島の観光スポットである北灯台へのアクセス道路を整備し、観光客の増加と地域住民の利便性の向上により離島の振興を図るもの。 事業内容：拡幅改良 L=290m、W=3.0m 財源内訳：国補助金（地域活性化・生活対策臨時交付金） 24,400 千円 一般財源 5,600 千円</p>	30,000

目・所管課名 予算説明書 のページ	内 容	補正額
【道路新設改良費】 土木課 19ページ	<p>◎鈴毛台線道路整備事業</p> <p>鈴毛台線は、むつみ地域の千石台と公共施設を結ぶ唯一の路線であるが、狭隘でカーブも多く通行が危険なため改良を行い、地域住民の利便性の向上と交通の安全を図るもの。</p> <p>事業内容：拡幅改良 L=40m 財源内訳：国補助金（地域活性化・生活対策臨時交付金）4,100千円 一般財源 900千円</p>	5,000
【橋りょう維持費】 土木課 19ページ	<p>◎老朽橋長寿延命化修繕計画策定事業</p> <p>橋りょうの寿命が50年と言われるなかにおいて、733の道路橋がある本市においては、すべてを架け替えることは困難であるため、予防的な修繕を行い50年の寿命を100年に延命化するための橋りょうの健全度調査を当初予算措置額と併せて実施し、修繕計画を策定するもの。</p> <p>財源内訳：国補助金（地域活性化・生活対策臨時交付金）33,300千円 一般財源 7,700千円</p>	41,000
【都市計画総務費】 都市計画課 19ページ	<p>◎都市計画図作製事業</p> <p>良好な市街地環境の形成や都市における住居、商業、工業などの適正な配置による機能的な都市活動の確保及び住民サービス、まちづくりの基礎資料、用途地域の見直し等に活用するため、都市計画図の作製を行うもの。</p> <p>事業内容：航空写真デジタル撮影、図面作製 財源内訳：国補助金（地域活性化・生活対策臨時交付金）11,700千円 一般財源 2,735千円</p>	14,435
【公園費】 都市計画課 19ページ	<p>◎東萩駅前広場維持補修事業</p> <p>東萩駅前広場に通じる地下道の屋根は、老朽が著しく、歩行者並びに通行車両の安全性確保のため、当初予算措置額と併せて改修を行うもの。</p>	3,600

目・所管課名 予算説明書 のページ	内 容	補正額
<p>【公園費】 都市計画課 19 ページ</p>	<p>財源内訳：国補助金（地域活性化・生活対策臨時交付金） 2,900 千円 一般財源 700 千円</p> <p>◎陶芸の村公園地区外水路改修事業 陶芸の村公園整備用地内の円滑な雨水処理及び公園用地の浸食防止のため、隣接する土水路を改修するもの。 事業内容：水路改修 L=110m 財源内訳：国補助金（地域活性化・生活対策臨時交付金） 3,700 千円 一般財源 800 千円</p>	4,500
<p>【住宅管理費】 建築課 20 ページ</p>	<p>◎市営住宅火災警報器整備事業 消防法の改正により、市営住宅においても23年5月31日までに火災警報器の設置が義務となっているため、建物構造及び建築年次等を考慮し、設置を行うもの。 事業内容：煙感知式火災警報器設置 2,086 台 財源内訳：国補助金（地域活性化・生活対策臨時交付金） 11,600 千円 一般財源 2,743 千円</p>	14,343
<p>【常備消防費】 消防本部総務課 20 ページ</p>	<p>◎新型インフルエンザ対策事業 新型インフルエンザの発生の際には、消防職員は社会機能維持に関わる救急業務を継続する観点から、感染患者からの感染を防ぐための資機材を計画的に整備を行うもの。 事業内容：感染防止セット購入 50 組（500 人分） 財源内訳：国補助金（地域活性化・生活対策臨時交付金） 1,300 千円 一般財源 300 千円</p>	1,600

目・所管課名 予 算 説 明 書 の ペ ー ジ	内 容	補 正 額
<p>【常備消防費】 消防本部総務課 20 ページ</p>	<p>◎常備消防防火衣整備事業 火災による消火活動に携わる消防隊員の安全性と機動性を確保するため、現在の外套式防火衣から上下セパレートタイプに変更し、計画的に整備を行うもの。 事業内容：セパレート式防火衣購入 25 着 財源内訳：国補助金（地域活性化・生活対策臨時交付金）4,800 千円 一般財源 1,125 千円</p>	5,925
<p>【消防施設費】 消防本部総務課 20 ページ</p>	<p>◎非常備消防施設整備事業 離島（大島、相島、見島）及びむつみ・旭地域等の消防団資器材等の充実や地域の安全・安心な生活の確保を図るため、消防力整備計画に基づき消防施設の整備を行うもの。 事業内容：大島地区防火水槽整備（60 トン級 1 基）、大島分団消防器庫改築、大島分団小型動力ポンプ付軽積載車整備、相島分団小型動力ポンプ整備 その他防火水槽周辺整備等 財源内訳：国補助金（地域活性化・生活対策臨時交付金）19,200 千円 一般財源 4,489 千円</p>	23,689
<p>【消防施設費】 消防本部総務課 20 ページ</p>	<p>◎はしご付消防自動車購入事業 消防力の整備指針に基づき萩市管内においては、1 台のはしご車の配備が必要であるが、現有はしご車は25年が経過し、大小の修繕箇所が増え安全性が危惧され、また、多様化する災害に対応するために更新を行うもの。 事業内容：先端屈折式はしご車（35m級）1 台 財源内訳：国補助金（地域活性化・生活対策臨時交付金）146,493 千円 一般財源 33,772 千円</p>	180,265

目・所管課名 予算説明書 のページ	内 容	補正額
【災害対策費】 防災安全課 20 ページ	<p>◎洪水ハザードマップ作製事業</p> <p>水防法、土砂災害防止法により市に周知義務がある危険箇所等をハザードマップとして市民に周知するため作製・配布を行うもの。</p> <p>対象河川：明木川（1 地区）、田万川（3 地区）、蔵目喜川（2 地区）</p> <p>財源内訳：国補助金（地域活性化・生活対策臨時交付金）900 千円 一般財源 200 千円</p>	1,100
【小学校管理費】 教育委員会 総務課 21 ページ	<p>◎小学校放送機器整備事業</p> <p>校内放送設備の不具合のある小学校について、機器を更新し、学校運営の円滑化と児童の安全を図るもの。</p> <p>事業内容：放送機器整備、インターホン設備整備 2 校</p> <p>財源内訳：国補助金（地域活性化・生活対策臨時交付金）2,200 千円 一般財源 500 千円</p>	2,700
【小学校管理費】 教育委員会 総務課 21 ページ	<p>◎小学校職員室空調設備整備事業</p> <p>職場環境の向上のため、職員室において空調設備が未整備の小学校について、新たに空調設備の設置を行うもの。</p> <p>事業対象：6 校</p> <p>財源内訳：国補助金（地域活性化・生活対策臨時交付金）16,200 千円 一般財源 3,733 千円</p>	19,933
【小学校保健体育費】 教育委員会 学校教育課 21 ページ	<p>◎小学校自動体外式除細動器整備事業</p> <p>安心して安全な学校づくりに向け、児童が心肺停止等の救急事案が発生した場合の対応のため A E D を設置するもの。</p> <p>事業対象：16 校に各 1 台</p> <p>財源内訳：国補助金（地域活性化・生活対策臨時交付金）3,000 千円 一般財源 750 千円</p>	3,750

目・所管課名 予算説明書 のページ	内 容	補 正 額
【中学校管理費】 教育委員会 総務課 21 ページ	<p>◎中学校放送機器整備事業</p> <p>校内放送設備の不具合のある中学校について、機器を更新し、学校運営の円滑化と生徒の安全を図るもの。</p> <p>事業内容：放送機器整備 1校</p> <p>財源内訳：国補助金（地域活性化・生活対策臨時交付金）700千円 一般財源 200千円</p>	900
【中学校管理費】 教育委員会 総務課 21 ページ	<p>◎中学校職員室空調設備整備事業</p> <p>職場環境の向上のため、職員室において空調設備が未整備の中学校について、新たに空調設備の設置を行うもの。</p> <p>事業対象：4校</p> <p>財源内訳：国補助金（地域活性化・生活対策臨時交付金）16,800千円 一般財源 3,865千円</p>	20,665
【中学校保健体育費】 教育委員会 学校教育課 21 ページ	<p>◎中学校自動体外式除細動器整備事業</p> <p>安心して安全な学校づくりに向け、生徒が心肺停止等の救急事案が発生した場合の対応のためAEDを設置するもの。</p> <p>事業対象：15校に各1台</p> <p>財源内訳：国補助金（地域活性化・生活対策臨時交付金）2,900千円 一般財源 616千円</p>	3,516
【文化財保護費】 文化財保護課 22 ページ	<p>◎札幌跡整備事業</p> <p>12月補正予算により予算措置された歴史的環境形成総合支援事業による施設整備のうち、札幌跡の整備において、国からの補助事業の追加内示があったことによるもの。</p> <p>事業内容：測量設計業務、札幌跡高札幌整備</p> <p>財源内訳：国補助金（1/2）1,849千円 一般財源 1,849千円</p>	3,698

目・所管課名 予算説明書 のページ	内 容	補正額
【博物館費】 萩博物館 22 ページ	<p>◎萩博物館駐車場料金所整備事業</p> <p>21年4月からの萩博物館駐車場の有料化に伴い、駐車料金の徴収業務に必要な料金所の整備を行うもの。</p> <p>事業内容：移動式料金所整備業務 一式 電気設備工事 一式</p> <p>財源内訳：一般財源 1,614 千円</p>	1,614
【歴史民俗資料館費】 萩博物館 22 ページ	<p>◎益田館消防設備整備事業</p> <p>市指定文化財である益田家と貴重な歴史史料を火災から守るため、新規に消防設備を設置するもの。</p> <p>事業内容：消防設備工事一式</p> <p>財源内訳：国補助金（地域活性化・生活対策臨時交付金）2,000 千円 一般財源 500 千円</p>	2,500
【体育施設費】 スポーツ振興課 22 ページ	<p>◎萩市民体育館改修事業</p> <p>市民体育館は、建築後30年が経過し、雨漏りがするなどの早急な対策が必要なため改修を行い、利用者の利便性の向上とともに2年後の「おいでませ!山口国体」に向けて施設環境の改善を図るもの。</p> <p>事業内容：屋根改修工事、玄関改修工事、アリーナ床改修工事</p> <p>財源内訳：国補助金（地域活性化・生活対策臨時交付金）24,400 千円 一般財源 5,600 千円</p>	30,000

国民健康保険事業（事業勘定）特別会計

1. 補正の概要

今回の補正は、医療制度改革等に伴う電算システムの改修、保険給付費の過不足による調整、後期高齢者支援金、介護給付費納付金、共同事業拠出金の予算不足によるものや19年度の療養給付費負担金等の確定に伴う返還金です。

なお、補正財源は、国・県支出金、療養給付費等交付金、前期高齢者交付金、共同事業交付金、一般会計繰入金及び国民健康保険基金繰入金です。

2. 補正予算額

(単位：千円)

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
7,667,801	74,369	7,742,170

3. 歳出予算のうち主なもの

(単位：千円)

目・所管課名 予算説明書 のページ	内 容	補正額
【一般管理費】 市民課 36ページ	<p>◎国民健康保険（給付）電算化事業</p> <p>国保連合会の共同電算システムの仕様変更に伴う改修及び医療制度改革等に伴う電算システムの改修に伴うものです。</p> <p>事業内訳：国保連合送付用及び特定健診用資格システムの改修、高額療養費システムの改修、負担割合変更及び自己負担増凍結延長に伴う資格システムの改修</p> <p>財源内訳：一般会計繰入金 3,971 千円</p>	3,971
【一般被保険者療養給付費】 市民課 36ページ	<p>◎一般被保険者療養給付事業</p> <p>平成20年4月の前期高齢者医療制度の創設に伴い、前期高齢者に該当する退職被保険者等については、一般被保険者に移行することとなった。</p> <p>制度開始に伴う一般被保険者医療費の増加について、当初の見込みを上回ることから増額するもの。</p> <p>財源内訳：国負担金 170,000 千円 (3.4/10) 国補助金 45,000 千円 (0.9/10)</p>	500,000

目・所管課名 予算説明書 のページ	内 容	補正額
<p>【退職被保険者等療養給付費】 市民課 36ページ</p>	<p>前期高齢者交付金 163,371 千円 県補助金 35,000 千円 (0.7/10) 共同事業交付金 155,098 千円 一般財源△68,469 千円</p> <p>◎退職被保険者等療養給付事業 平成20年4月の前期高齢者医療制度の創設に伴い、前期高齢者に該当する退職被保険者等については、一般被保険者に移行することとなった。 制度開始に伴う退職被保険者等の医療費の減少について、当初の見込みを下回ることから減額するもの。 財源内訳：療養給付費等交付金△600,000 千円 (10/10)</p>	<p>△600,000</p>
<p>【高額医療費 拠出金】 市民課 38ページ</p>	<p>◎高額医療費共同事業 平成20年4月の前期高齢者医療制度の創設に伴い、前期高齢者に該当する退職被保険者等については、一般被保険者に移行することとなった。 制度開始に伴う一般被保険者医療費の増加による高額医療費共同事業医療費拠出金の増額に対応するもの。 財源内訳：国負担金 11,213 千円 (1/4) 県負担金 11,213 千円 (1/4) 一般財源 22,429 千円</p>	<p>44,855</p>
<p>【保険財政共同安定化事業 拠出金】 市民課 38ページ</p>	<p>◎保険財政共同安定化事業 平成20年4月の前期高齢者医療制度の創設に伴い、前期高齢者に該当する退職被保険者等については、一般被保険者に移行することとなった。 制度開始に伴う一般被保険者医療費の増加による保険財政共同安定化事業拠出金の増額に対応するもの。 財源内訳：一般財源 96,004 千円</p>	<p>96,004</p>

後期高齢者医療事業特別会計

1. 補正の概要

今回の補正は、後期高齢者医療制度の改正に伴う電算システムの改修によるものや国において低所得者に対する保険料の軽減の拡大に伴う保険料基盤安定負担金の追加負担によるものです。

なお、補正財源は、国庫支出金及び一般会計繰入金です。

2. 補正予算額

(単位：千円)

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
870,102	9,611	879,713

3. 歳出予算の内容

(単位：千円)

目・所管課名 予算説明書 のページ	内 容	補正額
【一般管理費】 市民課 44 ページ	◎後期高齢者医療電算化事業 制度の改正による医療保険料の軽減対策並びに納付方法の変更に伴う対応のため、電算システムを改修し、円滑な保険料徴収事務を行う。 財源内訳：国補助金 2,216 千円	2,216
【後期高齢者 医療広域連合 納付金】 市民課 44 ページ	◎後期高齢者医療広域連合納付金事業 低所得者に対する保険料を軽減し、公費負担することにより制度の財政基盤を強固にし、長期的な健全運営を維持する。 財源内訳：一般会計（保険基盤安定）繰入金 7,395 千円	7,395

介護保険事業（保険事業勘定）特別会計

1. 補正の概要

今回の補正は、21年度からの介護報酬及び介護保険料の改定に伴う介護保険システムの改修、並びに21年度の介護報酬改定において、介護従事者の処遇改善を図ることとしつつ、この改定に伴う介護保険料の急激な上昇を抑制するため、国の補正予算による緊急特別対策が実施されることによるものです。

なお、補正財源は、国庫支出金及び一般会計繰入金です。

2. 補正予算額

(単位：千円)

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
5,642,166	43,127	5,685,293

3. 歳出予算の内容

(単位：千円)

目・所管課名 予算説明書 のページ	内 容	補正額
【一般管理費】 介護保険課 50ページ	◎介護保険電算システム運用事業 21年度からの介護報酬及び3年毎の介護保険料の改定に対応するため、介護保険電算システムの改修を行うもの。 事業内訳：介護報酬改定対応、所得段階の多段階化等対応 財源内訳：国補助金712千円（介護報酬改定対応経費の1/2） 一般会計繰入金3,788千円	4,500
【介護従事者 処遇改善臨時 特例基金積立 金】 介護保険課 50ページ	◎介護従事者処遇改善臨時特例基金管理事業 介護従事者の処遇向上を図るために、21年度からプラス3パーセントの介護報酬の改定が行われる。この改定による介護保険料の上昇を抑制するために基金を造成するもの。 なお、21年度から23年度までにおいて、介護報酬改定による保険料影響額の半額を基金から特別会計に繰り入れ、介護保険料の上昇を抑制する。 財源内訳：国補助金（介護従事者処遇改善臨時特例交付金） 38,627千円	38,627